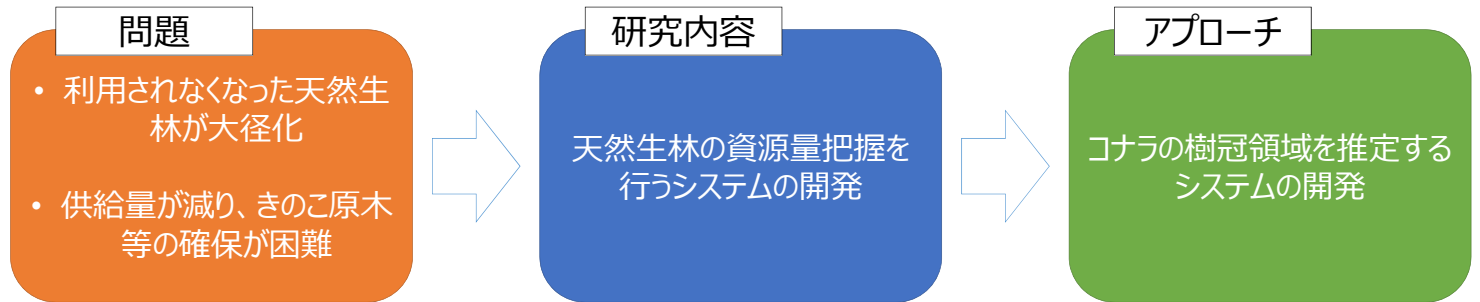


■ 研究背景

- 生活様式の変化により利用されなくなり、大径化が進んでいる
- 供給源の福島からの供給が減り、きのこと原木等の確保が全国で切実な課題となっている

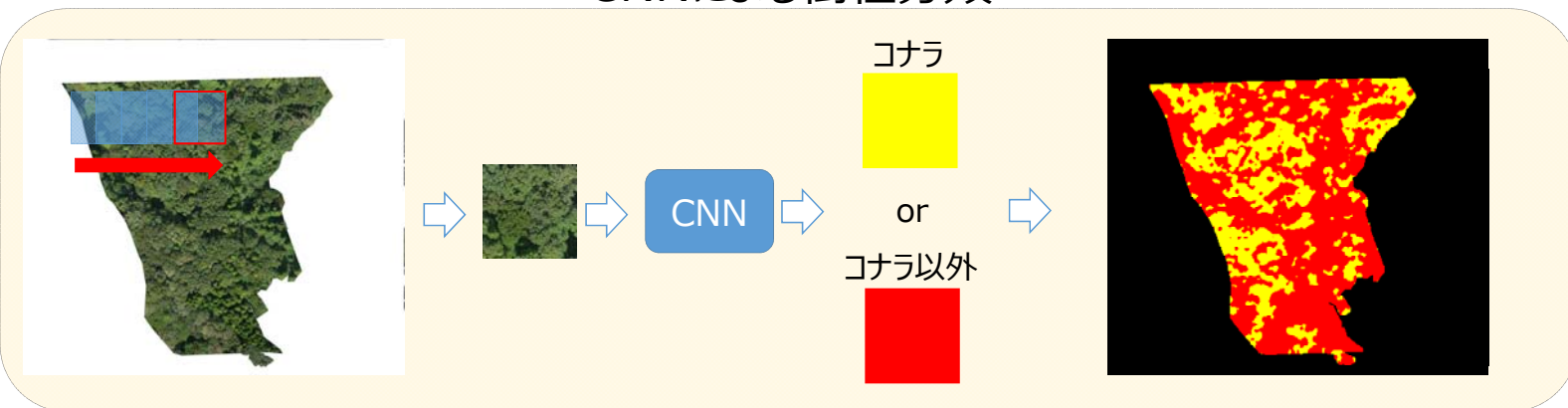
■ 研究目的

- 効率的に天然生林の資源量把握を行うシステムの開発
- そのための重要な手がかりとなるコナラの樹冠領域を推定するシステムの開発

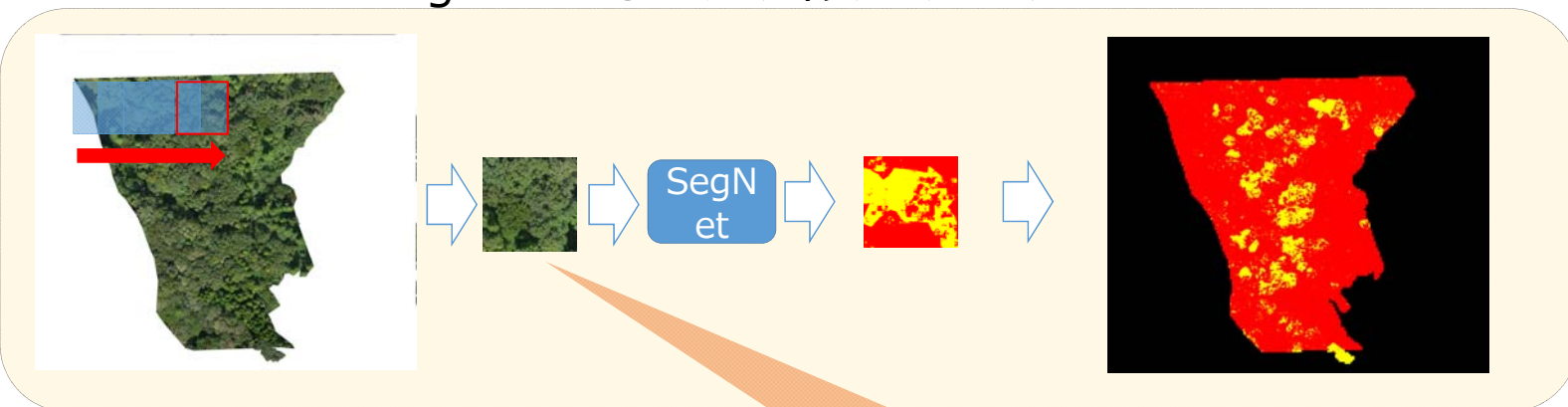


■ システムの概要

CNNによる樹種分類



SegNetによるセマンティックセグメンテーション



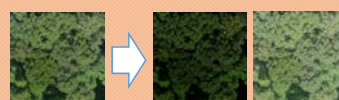
■ 今後の予定

精度の向上 (セマンティックセグメンテーション)

- データの拡充
 - データ拡張
 - オルソ画像の拡充
- クラスウェイト (SegNetの学習手法の評価改良)

◆ データの拡充

【データ拡張】



【オルソ画像の拡充】

